

江戸時代につくられた治水施設、土木遺産

東御市 羽毛山^{はけやま}堤防を調査します！

土木・環境しなの技術支援センターは、江戸時代末期に築造された 東御市羽毛山地先の石積堤防の現状把握の調査を 管理者である長野県上田建設事務所と共同で実施します。

地域に残る重要な治水施設、土木遺産を調査し、その内容をまとめて伝える活動として行います。

1 日 時 令和2年(2020)12月10日(木)10時開始

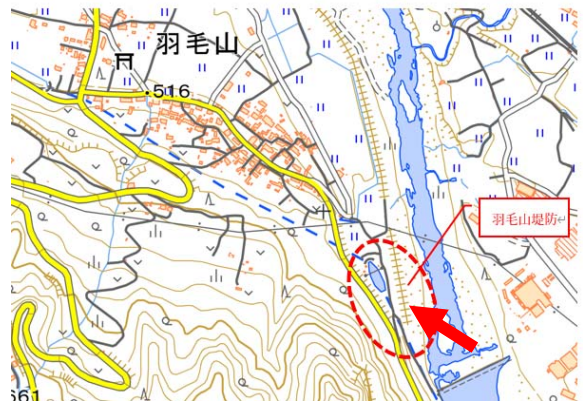
2 場 所 東御市羽毛山 (県道沿い 地図参照)

3 羽毛山堤防とは

この堤防は、治水で苦しんだ地域が洪水から地域を守るために藩の援助により作られた堤防で、**昨年の台風19号の洪水にも耐え 150年以上の歴史を持つ治水施設です。**また、近世の治水土木技術をつたえる貴重な土木遺産です。

今回の調査では、石積の形状や特徴、堤防付近の河川状況や地形地質などを調査し、報告書にまとめる予定です。

なお、当日は、堤防を立体的にスキャンする技術を用いた測量などにより調査します。



羽毛山堤防の位置(国土地理院地図)

4 調査メンバー(土木・環境しなの技術支援センター)

土木・環境しなの技術支援センター(理事長 小西純一信州大学名誉教授)は、長野県内の大学、高専等の研究者、官庁民間企業等の技術者が自主的に設立した組織で、文化財調査、土木遺産の活用などや官庁や企業からの技術相談など社会貢献型の非営利活動を行っています。

※1 調査には、長野大学(上田市)の学生が参加します。(当日午後から)

※2 この現地調査に関心をお持ちの方はどなたでも調査を見学できます。



石積の羽毛山堤防

5 問い合わせ

◇長野県上田建設事務所 (維持管理課)

担当: 柳沢豊茂 電話: 0268-25-7164 E-mail: ueken-ijikanri@pref.nagano.lg.jp

◇土木・環境しなの技術支援センター (当日の詳細な内容等はこちらへお願いします)

【事務局】長野市篠ノ井布施五明 341-7

担当: 山浦直人 電話: 090-7175-5003 E-mail: yama3417@mx2.avis.ne.jp

本事業は(一社)北陸地域づくり協会の助成をうけて実施します。